

世界が注目する、“子どもの眼の高さ”で作られた新しいメソッド

北村智恵ピアノメソッド

「ピーターラビットと学ぶ はじめてのピアノ教本」出版記念セミナー

心を育てるピアノ・レッスン



講師：北村智恵



音楽教育家。40年以上に及ぶピアノ指導のキャリアを持つ。「子どもの眼の高さ」で子どもたちと向き合い、はじめから「音楽の本質」を教える導入期のピアノ指導や、オリジナル教則本を使った高齢者に特化したピアノ指導には特に定評がある。障害者、健常者の間にも垣根を作らず、どんな条件を持った人でもその人の個性に寄り添い、ピアノを通して、人が豊かに生きて

行く糧となり得る音楽のあり方を伝え、指導する。

ピアノ指導者の育成にも尽力し全国各地で講座、セミナーの講師を務める。その他にも、音楽教育図書、ピアノ曲集などの著書は20タイトル以上に及ぶ。ユニークなコンサート企画も多く手がけ、クラシック音楽の普及、地域の福祉・文化活動に貢献している。相愛大学「ピアノ教授法」「音楽学演習」講師。日本ピアノ教育連盟会員、日本ショパン協会関西支部会員。

■ 日時 2014年

第1回 9月17日(水) 10:30~12:30

第2回 10月14日(火) 10:30~12:30

■ 会場 株式会社トリイ 和邇センター



〒520-0522
滋賀県大津市和邇中浜 336
今西ビル2F

※駐車場の台数に限りがあるため、公共交通機関でのご来場にご協力ください。

第1回 導入期こそ「音楽」の本質を伝えよう！

本来、「ごっこ遊び」が得意という子どもの「特性」は、そのまま音楽する心に通じます。その気になる、そのイメージの中で遊ぶ、音で何かを表現する、それが「音楽」の本質だからです。「ピーターラビットと学ぶ はじめてのピアノ教本」は子どもにとって難しい点やつまづきやすい点が無理なくクリアできるよう構成され、また、イギリスの児童文学「ピーターラビットとその仲間たち」の絵が、それぞれの曲の内容や奏法を誘ってくれます。加えて、指導のポイントやヒントがテキストの随所にちりばめられたこの本は、子どもの眼の高さと指導者の視点をふまえた“ピアノ指導者を育てる本”とも言われています。

この新しいメソッドの、他に類をみない「指導の基本」を著者自らお伝えする講座です。

第2回 “プラスα” レッソンのすすめ

今、ピアノを習っている子どもたちの多くが、何冊もの曲を同時に練習することが苦手です。1冊で、知識・技術・奏法、そして何より音楽性や音楽そのもののすばらしさを伝えるレッスンが今こそ必要な時代と言えるでしょう。

「ピーターラビットと学ぶ はじめての教本」は楽典、テクニック、表現力を身につけることはもちろん、ピアノという楽器に興味を持ち、鑑賞や、様々な知識を得ることで、「音楽」を多面的に楽しむことのできるメソッドです。

著者の四十余年間のピアノ指導のノウハウが凝縮されたこのメソッドを使って、子どもたちに迎合することなく、むしろ、子どもたちの多くが自ら練習に励むようになる「プラスα」なレッスンを、具体例を挙げながらご紹介いたします。

■ 受講料 1講座：2,700円 全講座(2回)：4,300円

■ 使用教材

第1回 ピーターラビットと学ぶはじめてのピアノ教本 1巻・2巻

第2回 ピーターラビットと学ぶはじめてのピアノ教本 2巻・3巻

(パナムジカ出版)

(1巻:1,300円+税、2巻:1,400円+税、3巻:1,400円+税)

■ 申込締切 各講座の3日前まで

■ お問合せ・お申し込み先

株式会社 トリイ 今津本店

TEL: 0120-808-529

HP: <http://www.toriiimusic.co.jp>

「ピーターラビットと学ぶはじめてのピアノ教本」出版記念セミナー申込書

申込日 年 月 日

ご氏名 _____

ご住所 _____

TEL _____

FAX _____

受講希望 第1回 / 第2回 / 全講座(2回)